

<私たちのまちをきれいに>

- ・犬のふんは飼い主が始末を
- ・自転車の無灯火は事故のもと

久が原地区管内	人口	男	12,505人
		女	12,198人
	計	24,703人	
世帯	10,117世帯		

10月1日(住民基本台帳による)

くがはら

発行：わがまち大田久が原地区推進委員会
 編集：地域情報紙「くがはら」編集委員会
 事務局：大田区久が原特別出張所
 〒146大田区久が原2-19-3
 電話(752)4271

いま、人生八十年時代 敬老の日特集

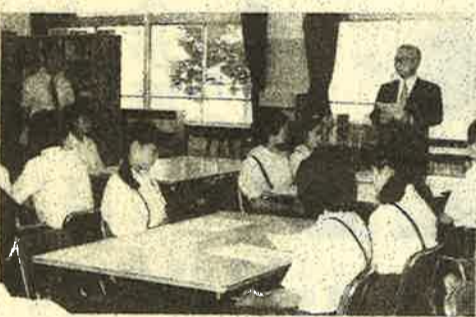
久が原地区65歳以上2,912名

地域の学校としての大森中

先日、本校の元PTA会長三木栄任氏が地域情報紙「くがはら」の創刊号をもつてきてくださいました。さっそく全部読ませていただきましたが記事内容や編集にいろいろと工夫なさっておられることに、まずもって敬意を表したいと思います。大田区は全体として地域の活動が活発ですが、とりわけ久が原地区はさかんな地域の一つであります。皆様ご存知のとおり、大森中の学区は、久が原一丁目から六丁目、仲池上一、二丁目を中心となっております。皆様の地域の学校として今後とも本校にお力添えくださいますようお願い申し上げます。

さて、本校には海外から帰国した生徒諸君が多数在学しています。そこで、本校は昭和五十二年から、文部省の「帰国子女教育研究協力校」として歴代の校長先生を中心として諸先生方がその実践に努力してきてきました。本年度は、これまでの実績を踏まえて、更に新しい実践を加えあらためて「国際理解教育の推進」を研究することにしました。いまや世界はベルリンの壁や中東問題に象徴されるように激動しています。これからの教育においては、世界の日本人として、異文化理解やコミュニケーション能力を高めるための国際理解教育を一層推進することが必要となります。異文化を知る教育は、同時に日本文化を知る教育でもあ

り、その基盤は人権尊重の教育を推進することにあります。なお、研究の成果は平成三年二月八日(金)に公開発表する予定です。どうか本校の研究が実り多いものとなりますよう皆様の御協力をお願いします。校長 関根 和夫



校長先生を囲んで国際教育

投稿 敬老の日に向けて

敬老の日が近づくと、マスコミがこぞって老人問題を取り上げます。二十一世紀には四人に一人が老人という時代がやって来るといふ今日において、単に敬老の日だけ老人問題を取り上げるのではなく十分だと考えます。年頭に「西野区長から「老人福祉政策を充実」との話がありました。実際に老人福祉施設の実現が図られているのを見ますと、比較的老人の多い久が原地区には、とても喜ばしいことだと思います。私たち自身も日常生活において、老人との交流を活発に行う必要があると思います。F・I



カンガルー競争に興じる子供たち

九月十五日は当初、年寄りの日といわれていました。昭和四十一年に「敬老の日」として国民の祝日に制定されました。この日は、多年にわたり社会に尽くしてこられたお年寄りを敬愛し、長寿を祝う日というところで、全国各地で敬老会などが催されています。今や人生八十年時代といわ



久が原公園でゲームを楽しむ

れ、平成元年には、百歳以上の方が全国で三千人を超え、日本は世界でもトップクラスの長寿国になりました。久が原地区には、現在六十歳以上の方が二九一二名で、人口の十二%を占めています。このうち九十歳以上の高齢者は八十三人ですが、各自治会別は下表のとおりです。また最高齢者は九十八歳で三人おられます。これらお年寄りたちは、明治、大正の時代に生まれ、戦前戦後のきびしい時代を乗り越え、今日のような「住み良い久が原」のまちの実現に日夜尽力されてこられた方々です。その有形無形の功労には、敬服するほかありません。今後ともわれわれの先達として、いつまでも長生きされその豊かな経験と知識で、ま

町会	性別		計
	男	女	
東自治会	5	11	16
西自治会	16	31	47
南自治会	7	11	18
道々橋自治会	2	0	2
計	30	53	83

久が原地区における九十歳以上の高齢者数

今年も、これら諸先輩の永年のご苦労をねぎらい、さらには長寿を祝って、記念品の贈呈や、つどいが催されました。

第二回久が原まつり 盛会で終了

心配された台風は房総沖に外れて、まずまずのお天気に恵まれた八月五日、第一回の久が原まつりが盛大に行われました。九百名を超える参加者の力と万国旗も華やかな中、予定どおり八時半の開会式に始まり、趣向をこらした各種競技、そして盆踊りと、スムーズに和やかなふれあいの時が過ぎて無事に閉会になりました。四自治会対抗綱引き競技は、各地域の盛んな応援の下で、熱戦が繰りひろげられました。成績は第一位が東自治会、二位が南自治会、三位が道々橋自治会、四位が西自治会という結果でした。模擬店では、アイスキャンディ、ポップコーン、缶ジュース、麦茶の無料サービスがありました。またかき氷の販売も好評で、用意したサービス券が足りなくなるとは、と心配になったほどの盛況でした。



久が原カーブス選手権

第7回大田区 区民スポーツまつり



十月十日、大田区体育館をメイン会場にして、区民スポーツまつりが行われました。

メイン会場である大田区体育館では、地区対抗の綱引き競技、

大田近代五種リレー(地区対抗戦)、縄とび大会などの種目が競われました。

地区対抗綱引き競技では、十八地区の腕自慢が集まり、日頃の練習の成果を披露しました。

久が原地区代表チームの「カーブス」は、午前中に行われた第一回戦で、六郷・田園調布地区に圧勝し、午後第二回戦に進みました。

午後第二回戦では、馬込・新井宿地区とあたり、それぞれ2-1、2-0で勝ち進みました。

そして決勝戦では、千束地区と対戦です。千束地区は過去二年連続優勝している強豪です。

平和島のつどい



七年目にあたる今年の平和島の集いは、募集人員をはるかに超える応募があり、当初から関係者の意気を燃え立たせました。

厳しい今年の夏でしたが、海風の吹き寄せる平和島は意外にしのぎよく、久が原キャンブ村は無事誕生しました。

班毎に張られたテントの中で、リーダーを中心に微笑ましい友情の交流が始まりました。

原・松山小の卒業生。地元のリリーダーは頼もしいものです。

飯ごう炊さんは、PTAの指導。「家のよしも、給食よりもおいしいよ」と自分たちが作ったカレーに大満足です。



今夜はここで泊まるんだ

雪谷ジュニアクラブのベテランリーダーの指導で盛り上がったキャンプファイアも楽しい思い出になったことでしょう。

たった一日の家庭を離れた生活でしたが、初めて手がける仕事や遊び、友達との交流や協力など、それぞれに異なった貴重な体験をしたようです。

無事故で終了できたことを関係者一同喜んでいました。

さすがのカーブスも健闘むなしく、0-2で敗れてしまいました。選手及び関係者の皆様に拍手を送ります。

どうもご苦労さまでした。

六月になると、わが街久が原では、クチナシの白い花の香りが甘く、ゆっくりと漂います。

つゆ空のなんとなくはつきりしないこの時期に、この甘い香りは一服の清涼剤といふところでしょうか。

アジサイの花もさわやかさを運んでくれますが、その色がひとときを冴えぬのも雨の味付けがあれどこそです。

純白のフユウには気高さを感じ、ピンク色は、花嫁さんのお色直しのドレスの色でしょうか。

この季節には、庭木に絡みつき小さな花を咲かせるハクソクカズラも咲いています。ムクゲも一日の命を咲かせます。遅いおつかい帰り、草の繁る空地に一本、スイチヨウカが淡いピンク系の花をひらいているのを見つけました。



花の街

久が原は、花の街

さすかのカーブスも健闘むなしく、0-2で敗れてしまいました。選手及び関係者の皆様に拍手を送ります。

どうもご苦労さまでした。

六月になると、わが街久が原では、クチナシの白い花の香りが甘く、ゆっくりと漂います。

つゆ空のなんとなくはつきりしないこの時期に、この甘い香りは一服の清涼剤といふところでしょうか。

アジサイの花もさわやかさを運んでくれますが、その色がひとときを冴えぬのも雨の味付けがあれどこそです。

純白のフユウには気高さを感じ、ピンク色は、花嫁さんのお色直しのドレスの色でしょうか。

この季節には、庭木に絡みつき小さな花を咲かせるハクソクカズラも咲いています。ムクゲも一日の命を咲かせます。遅いおつかい帰り、草の繁る空地に一本、スイチヨウカが淡いピンク系の花をひらいているのを見つけました。

私と同じ花を愛する方々と語りあって、久が原に花の散歩道や花の谷、あるいは花の街のエリア等のコースを作ることが出来たらうれしいだろうな、と思いました。

そして種や苗、又はさし木の交換等も出来るようになれば、これはもう本当に幸せなことになるだろうと、花博の雑踏の中で一人で想像を楽しんできました。

F・T

地域の少年野球

八月一、二日、第四十二回池上地区少年野球大会(池上防犯協会主催)が多摩川ガス橋少年野球場で行われました。

久が原地区から小学生二チーム、中学生一チームが参加しました。その結果、中学生の部で、久が原イーグルスが見事優勝の栄冠に輝きました。

また、二十日、二十一日、二十二日には、調布地区少年野球大会(田園調布防犯協会主催)が東調布公園野球場で行われ、中学生の部で大森第十中学校が、また、女子ソフト



おめでとう、久が原イーグルス

トボールの部でビューティエンゼルスが、それぞれ第二位になりました。

ラジオ体操

今年は、夏が春を飛びこしてやってきたようでした。そして、連日、三十度を越える日が続きましたが、久原小・松山小では、それぞれ十日間、朝のラジオ体操を行いました。

ヨチヨチ歩きの子供から、元気いっぱいのお年寄りまで、延べ六千人を超える人たちが、朝のすがすがしい空気を胸いっぱい吸い、さわやかな汗を流しました。

編集後記

秋は多彩な行事が多く、官民ともに忙しいときで、「敬老の集い」、「まつり」など、豊かな実りのなかに繰りひろがる催しは、一層わがまちのふれ合いを深めております。

〇おかげを持ちまして、「くがはる」第二号をお届けできますことは、皆様方のご理解とご協力によるものと感謝しております。

〇次号も精一杯頑張りたいと思っておりますので、より一層のご支援をお願いいたします。(かわまた)

委員会から皆様へ

「割欠ごみ」は清掃事務所へ最近、集積所や道路にテレビ・冷蔵庫・自転車等の不法投棄が目立っています。

粗大ごみは皆様の連絡によって直接お宅に収集にまいりますので、集積所には絶対に出さないよう、よろしくご協力ください。

- ◎ 粗大ゴミ(家具・電気製品など)容器に入らない大きなごみ。
 - ◎ きめられた日(月二回)の四、五日前に清掃事務所に申し込んでください。
 - ◎ 容積・重量によっては、料金を負担していただくこともあります。
- 東京都調布清掃事務所
☎(757)5671